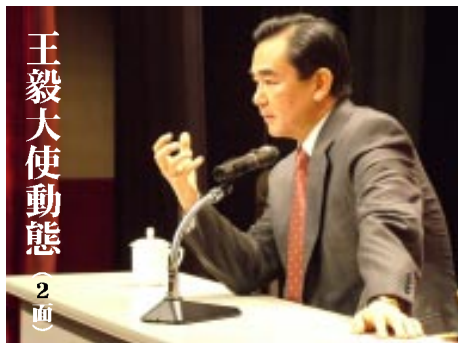


日本僑報

題字：人民日報前社長邵華澤先生

第81号 編集発行 / 日中交流研究所 編集長 / 段躍中
 日本 333-0866 川口市芝 5-6-6 TEL048-432-7332 FAX432-7335
 ■http://duan.jp ■duan@duan.jp ■定価300円



2004年日中交流十大新聞人物選出

王毅 宋健 王泰平 祁景濤 馮昭奎 蓮舫 北の湖敏満 大越幸夫 大森和夫 山本一太

メールマガジン日本僑報電子週刊の読者から寄せられたメールと編集部
 の意見を総合し、2004年日中交流十大ニュース人物
 を以下の通り選出した。

王毅 第9任中国駐日大使として着任され、日中両国で注目された。

宋健 中日友好会長として早稲田大学から名誉博士号を授与された。

王泰平 大阪総領事館総領事(大使級)から財団法人日中友好会館中国代表常務理事に転身、著書『あのころの日本と中国—外交官特派員の回想』出版。日中友好協会機関誌の2004年の「顔」の一人に。

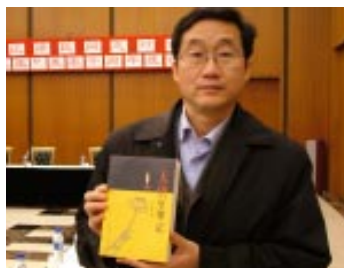
祁景濤 著書『中国のインターネットにおける対日言論分析』が日中両国から注目され、もっとも多くマスコミに登場し

た中国人留学生。第一回中国人留学生修士論文賞受賞。

馮昭奎 氏の研究の集大成である『中国の「対日新思考」は実現できるか「対中新思考」のすすめ』を刊行。日本各地で講演。日中友好協会機関誌の

2004年の「顔」の一人に。**蓮舫** 台湾から来日した父親を持つ、北京大学留学経験あり、中国人の血統を持つ日本人政治家として参議院議員に初当選、日中交流における活躍が期待できる若手政治家に。(二面へ続く)

留日学子王穩夷 長篇歴史小説《大唐空華記》出版



女史は、元留日学生であり、学位取得と育児の合間を縫って小説を書いたという。この小説は638頁の大作であり、2004年6月陝西人民出版社より刊行された。

(段躍中撮影報道)



『日本華僑・留学生運動史』刊行

『日本華僑・留学生運動史』出版記念招待会が、1月29日、東京華僑会館にて盛大に開催された。陳焜旺編集をはじめとする関係者、于淑媛中国大使館総領事、村上立射日中友好会館理事長ら来賓たち、合計120名の方が参加した。(3～8面特集)



華人漢語教師協会2005年新年会は、1月23日、新宿にて開催された。王曙光・拓殖大学教授、于保田・日本女子大学教授、邢志強・国士館大学教授ら日本の各大学の中国語教師50数人が参加した。段躍中撮影報道